

つくばみらい市市民協働実施計画（案）に対する意見の内容および市の考え方

意見提出期間	令和3年12月13日（月）～令和4年1月12日（水）		
意見提出者数	1人	意見件数	8件

No.	意見項目	意見の内容	件数	市の考え方
1	計画全体の意見	4年度からであるのですから、指針を策定してから時間が経ち、状況も変わってしまったことを、どうするかを考える必要があると思います。大きくは二つ、SDGsの推進やコロナ禍における新しい生活様式ということを入れた必要ではないかと思えます。これらの時代のニーズに対応した市民協働のまちづくりを、具体的に実施計画に加えることが必要ではないでしょうか。	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>本計画は、つくばみらい市市民協働基本指針に基づき、その考え方を具体的かつ計画的に進めていくために策定するものです。そのため、SDGsの推進や新しい生活様式についての記載はいたしません。しかしながら、各項目に取り組むうえでは、SDGsの推進やコロナ禍における新しい生活様式について十分に考慮してまいります。また、市民協働基本指針につきましても、社会を取り巻く環境の変化に応じて見直してまいります。</p>
2	P1	社会経済情勢の変化とありますが、指針の「協働」が求められるようになった背景の中で出てきますが、本市において先頭に来ることばだろうかと思う。公共を担うという原点からは経済ということばは、民間が先頭に使うのではないだろうかと思ひ、変えることを求めます。「地域社会を取り巻く環境も大きく変化し」と指針にありますからこのように変えるか等、お願いしたい。	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>社会経済情勢と、人々のライフスタイルや市民意識、価値観といった点は、大きく関係しており、多様化・高度化する市民ニーズなどは、社会経済の成熟化に伴ったものであると考えます。これらのことから、市民協働基本指針において「協働」が求められるようになった背景として、また、計画の策定の趣旨においても、大きく関わりのある言葉であると考えております。</p>

3	P 4	現状値 11人と、ありますが、出典は何からでしょう？また何の数字かわからない、団体も 121 ほどあるとありますから、この数字の説明が必要と思う。	1	<p>■次のとおり追記します。</p> <p>各目標指数の現状値は、市で事業を実施した際の参加人数のほか、調査し把握している団体数、事業数です。現状値についての説明を追記いたします。</p>
4	P 5	市について知る機会の提供が P4 と同じになっている。これはリーダー育成に対しては、変えるべきではないか。	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>市について知る機会の提供は、「市民意識の醸成」とともに、「協働を推進するリーダー（先導者）や人材の育成」にもつながるものと考えます。</p>
5	P 8	「市民協働推進委員会」を立ち上げとありますが、指針でつくると言っていたのは、まだできていなかったということですか。	1	<p>■次のとおり修正します。</p> <p>市民協働推進委員会については、令和 3 年 11 月に立ち上げたことから、次のとおり修正します。</p> <p>修正前：「市民協働推進委員会」を<u>立ち上げ</u>、協働の推進環境づくりや取組状況の評価、つくばみらい市市民協働基本指針の見直しなどを行います。</p> <p>修正後：「市民協働推進委員会」を<u>開催し</u>、協働の推進環境づくりや取組状況の評価、つくばみらい市市民協働基本指針の見直しなどを行います。</p>
6		協働のまちづくり懇談会の開催とありますが、懇談会やシンポジウムなどのイベントの開催として、積極的に取り組んでいただきたい。	2	<p>■原案どおりとします。</p> <p>本項目は、「提案の場や機会」を設け、気軽にまちづくりに対する意見や提案を行うことが出来る機会として「（仮称）協働のまちづくり懇談会の開催」を取組項目として掲げています。なお、シンポジウムなど、市民協働の推進に係るものは、積極的に開催していきたいと考えております。</p>

7	P 9	コーディネーターの育成も重要ですが、ファシリテーターなど多様な担い手の育成も加えた方が良いと思います。	1	<p>■原案どおりとします。</p> <p>市民協働基本指針に示されているコーディネーターについては、幅広いネットワークと調整能力のほか、ファシリテーター能力などの習得も踏まえながら育成を図っていきたいと考えています。</p>
8	P 1 0	指針の「市民協働まちづくりセンター」を設置します。というのは、みらい平に 8 月にできたのだから、説明が必要。また、利用方法など、良いものができたのだからもう少し魅力的に伝えることができるのでは。	1	<p>■次のとおり追記します。</p> <p>令和 3 年 8 月 2 4 日に開所したことについて、注釈を追記いたします。なお、市民活動まちづくりセンターの利用方法などにつきましては、ホームページ等を通じ積極的に発信していきたいと考えています。</p>